

卒業後の進路

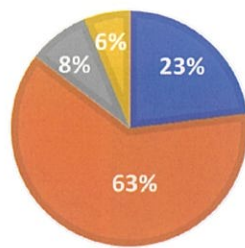
約8割の生徒が学科での学びを終えて、さらに上級の大学・短大・専門学校などに進学しています。専門科目の内容をさらに深く学ぶために服飾や建築、デザインなどの学部・学科に進む生徒や、家庭科の学びを活かす保育や調理、福祉などの分野に進む生徒が多く見られます。

近年の主な進路先

文化学園大学(東京)・札幌大谷大学・北翔大学・星槎道都大学・北翔大学短期大学部・札幌国際大学短期大学部・文化服装学院(東京)・北海道文化服装専門学校・札幌ファッション専門学校DOREME・札幌こども専門学校・青山建築デザイン・医療事務専門学校・光塩学園調理製菓専門学校・札幌ベルエポック美容専門学校・北海道芸術デザイン専門学校・(株)札幌東急ホテルズ・イオン北海道(株)・(株)アサヒセキュリティ他

生活デザイン科の進路状況(R5～R6年度卒業生)

■大学・短大 ■専門学校 ■公務員・一般就職 ■その他



自分の「好き」が未来につながった3年間

私は高校の生活デザイン科で学んだ3年間を通して、「好きなことを学ぶ楽しさ」と「努力が実を結ぶ喜び」をたくさん感じる事ができました。入学当初は、将来の進路もまだ漠然としていて、自分に何が向いているのかも分からない状態でした。でも、デザインやものづくり、ファッション、プレゼンテーション、PCスキルなど、さまざまな授業を受けていく中で、「作ることが好き」「表現することが好き」という自分の気持ちに気づきました。

とくに被服実習や作品制作の授業では、はじめはミシンの扱いもおぼつかなかった私が、完成したドレスや小物を見て達成感を得られるようになり、自信がついていくのを実感しました。また、文化祭や卒業制作に向けて仲間と協力し準備した日々は、高校生活の中でも特に印象に残っている思い出です。先生方の丁寧なご指導もあり、「もっと学びたい」という思いが強くなり、大学でファッションや衣装制作についてさらに深く学ぼうと決めました。

現在、私は文化学園大学で衣装制作を学んでおり、舞台衣装のデザインや縫製に携わるプロジェクトにも参加しています。さらに、在学中にはイギリス留学にも挑戦し、海外の文化や衣装づくりに触れることで、自分の視野や表現の幅が大きく広がりました。高校で基礎を学び、自信をもてたからこそ、こうして新しい環境にも積極的に飛び込むことができたのだと思います。

生活デザイン科で過ごした日々は、自分の「好き」や「可能性」に気づきかけをたくさんくれました。あのときこの道を選んで、本当によかったと思っています。

安部 千帆海

(大麻中学校出身)



2022.3 生活デザイン科卒業

2022.4～ 文化学園大学国際文化学部

私の世界を広げてくれた生活デザイン科



2023.3 生活デザイン科卒業

2025.3 青山建築デザイン・医療事務専門学校卒業

2025.4 株式会社ロゴスホーム 入社

(株)ロゴスホーム 長峰 呼春

(栗山中学校出身)

私は中学生の頃に住宅展示場に行き、そこで働いていた方々に憧れ、将来は家に関わる仕事がしたいと考えようになりました。進学先で悩んでいた私に母から高校から専門的な勉強ができる学校があることを教えてもらい、北海道江別高等学校生活デザイン科に出会いました。

入学後は染織・インテリアコースに進み、CADや色彩、染織技術などたくさんのことを学ぶことが出来ました。専門的な知識や技術を身に付け、資格を取得することで自信にも繋がり、より夢が明確になったと思います。

卒業後はもっと住宅関係の知識を深めたいと思い、建築の専門学校に進学し、インテリアコーディネーターになるために勉学に励み、夢であったコーディネーターとして住宅メーカーに就職することができました。CADを使った配線図の作成や壁紙のご提案などの仕事をしていると、日々生活デザイン科で学んだことが活かされていて良かったと感じています。皆さんが生活デザイン科に入学し、ここでしか得られない知識や技術を身に付け、充実した学生生活になると嬉しく思います。

挑戦する力が夢につながる

(株)ハニーズホールディングス

服飾雑貨室勤務

鈴木 美友

(旭川市立神居東中学校出身)

私は幼い頃からファッションの事が大好きで、アパレルの企画やデザインに関わる仕事に就きたいという夢がありました。好きな事を思いっきり出来る環境で、今後の将来に直接的に関係のある事を学びたいという思いがあった為、江別高校の生活デザイン科に進学を決めました。

高校3年間で振り返ると好きな事も苦手な事も含めて沢山挑戦し、がむしゃらに頑張った3年間でした。一番学びたかった服飾の授業では知識も実践的な技術も基礎からしっかり学べました。特に課題作りでは大変な事もありましたが、自分でデザインしたものが形になるのはとても楽しく学びがいがありました。また、調理、PCスキル、色彩に関する事も沢山学びました。沢山の検定取得も出来き、仕事に就いた今では色彩感覚はもちろん、調理技術は日々の生活に、またPCスキルを使っている仕事も多い為、生活デザイン科で学んだ全てのことがとても役立っていると感じています。

高校生活では新しい事を学べる喜び・楽しさがあり、挑戦したい事を全て叶える事が出来た3年間でした。それは先生方の手厚いサポートのおかげだと実感しています。授業時はもちろん、放課後でも分からない部分や課題作成中に質問した際は真摯に付き合ってくださいました。私は高校3年間の学びと経験があったからこそ、今夢を叶えることが出来たと思っています。生活デザイン科での経験は私にとって宝物です。

皆さんにもこれから沢山の素敵な出会いや楽しい事が起こることを願っています。

2018.3 生活デザイン科卒業

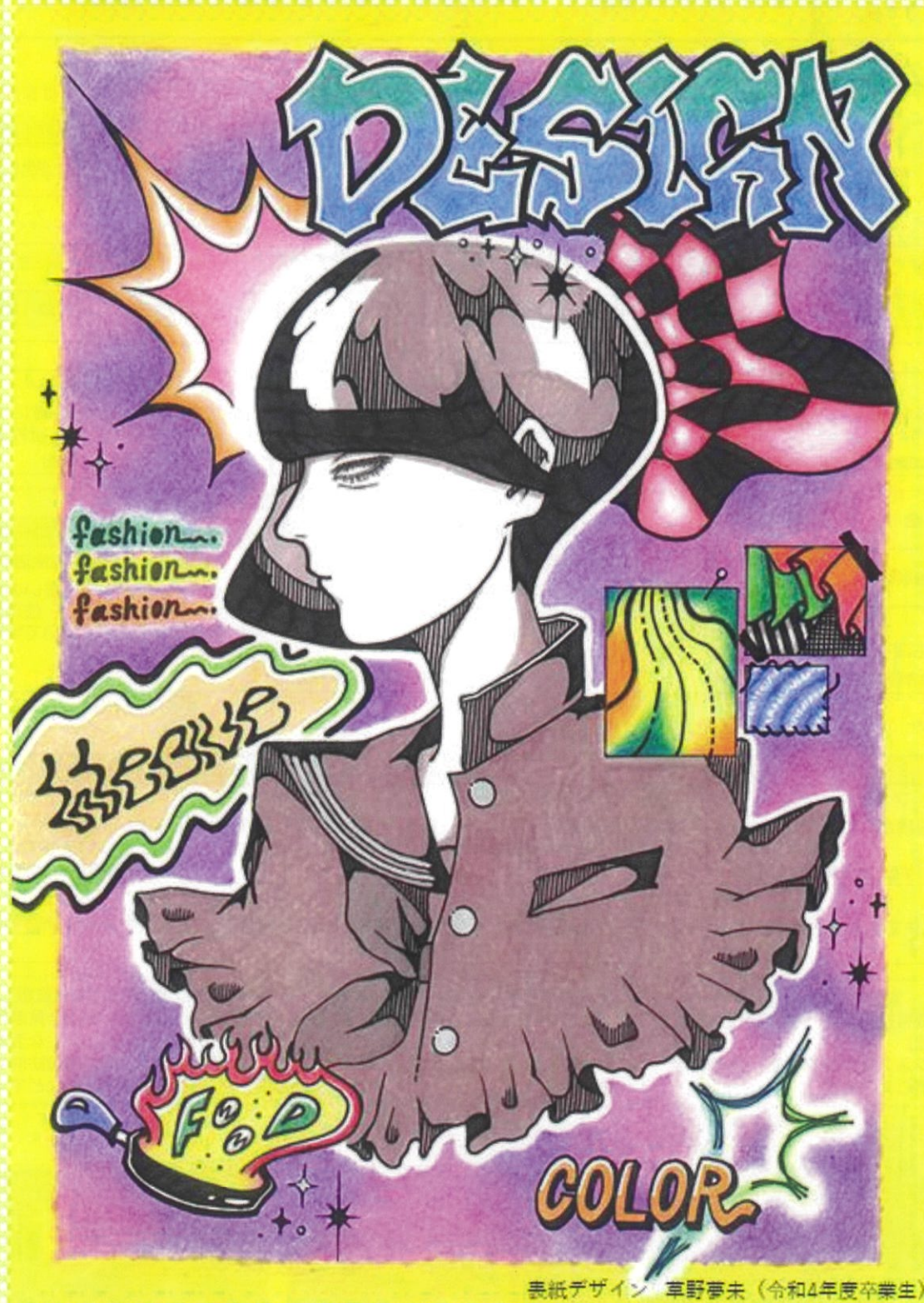
2021.3 北海道ドレスメーカー学院専攻科卒業

(現：札幌ファッションデザイン専門学校DOREME)

2021.4～株式会社ハニーズホールディングス(福島県いわき市)に入社。レディースアパレル「ハニーズ」の服飾雑貨の企画を手掛ける



北海道江別高等学校 生活デザイン科



表紙デザイン 車野夢未(令和4年度卒業生)

〒067-8564 江別市上江別444-1 TEL011-382-2173
<http://www.ebetsu.hokkaido-c.ed.jp/>

生活デザイン科は

家庭科を重点的に学ぶ「家庭に関する学科」で、道内唯一の学科です。

学科の目標と特色

染織・インテリアデザイン、服飾デザインに関する専門的知識と技術を習得させ、生活に関する職業に従事するものとして必要な能力と態度を育てる。

生活デザイン科では、専門的な知識・技術を習得するために、2年生から染織・インテリアコース、服飾コースの2つに分かれて学習します。1年生で学習した「家庭総合」「色彩とデザイン」などの授業を基礎に、「服飾文化」「染織制作」「住生活デザイン」「ファッションデザイン」「ファッション造形」などの授業を通して、デザインの知識・技術を学び、発想力、表現力を高めます。

カリキュラム

※赤枠は家庭科の科目

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
1 学年	現代の国語	言語文化	地理総合		数学Ⅰ		科学と人間生活	体育	保健	芸術Ⅰ	英語コミュニケーションⅠ	情報Ⅰ		家庭総合		生活産業基礎		色彩とデザイン		総合的な探究の時間		HR								
2 学年	文学国語		公共		数学A	生物基礎		体育	保健	芸術Ⅱ	英語コミュニケーションⅡ	生活産業基礎	生活産業情報	服飾手芸	ファッション造形基礎		住生活デザイン	染織制作		フードデザイン		総合的な探究の時間		HR						
3 学年	論理国語		歴史総合		数学課題研究A	化学基礎	体育	英語コミュニケーションⅡ		課題研究		ファッションデザイン	住生活デザイン		ファッション造形		染織制作				総合的な探究の時間		HR							
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30

1 学年	基礎・基本を全員で学びます																													
	家庭総合										生活産業基礎										色彩とデザイン									
	家庭科全般について基礎的な内容を学びます										進路を見ずえてさまざまな生活産業について学びます										色彩の理論や配色の基礎について学び、デザイン画にも取り組みます									
	[食物調理技術検定3級/被服製作技術検定3・2級]																				[色彩検定3級]									

2 学年	全員で学びます										コース別に選択します																			
	生活産業基礎					生活産業情報					服飾コース										染織・インテリアコース									
						[ビジネス文書実務検定]					服飾手芸					ファッション造形基礎					染織制作					住生活デザイン				
	フードデザイン										服飾に活用できる手芸の作品づくりについて学びます					被服構成の基礎について学びます					染色（藍染・ステンシル他）や織物（織機使用）の基本的な技法を学びます					住まいの変遷や文化、住環境などについて学びます				
	食生活を総合的に学習します					[食物調理技術検定2級・準1級]										[被服製作技術検定準1級]														

3 学 年	服飾コース				染織・インテリアコース			
	ファッション造形		ファッションデザイン		染織制作		住生活デザイン	
	被服構成について学びます		デザインを展開し、ピンワークなどの実習を中心に学びます		染色（草木染他）や織物の応用的な技法を学びます		住まいの設計やインテリアなどについて学びます	
	「被服製作技術検定 1 級」						「建築 C A D 検定 4 級」	
	課題研究				課題研究			
	これまでの学習の発展・応用としてテーマ学習や制作を行います				これまでの学習の発展・応用としてテーマ学習や制作を行います			

資格取得をめざします
家庭科技術検定（被服製作・食物調理）
ビジネス文書実務検定 色彩検定
建築CAD検定

北翔大学と高大連携をしています
大学の先生による特別授業や高大連携ファッションショーなどでより発展した内容に取り組んでいます。

家庭クラブ活動で地域に貢献します
生活デザイン科の生徒は全員家庭クラブ員として活動を行います。主な活動としては、高砂駅舎清掃、福祉施設訪問などのボランティア活動や研究活動などです。



地域の保育園との交流



高大連携授業



清掃ボランティア活動

3 年 間 の 学 び

1 年生
「色彩とデザイン」「家庭総合」などの授業で、基礎的・基本的な知識・技術を学びます。「生活産業基礎」では進路に向けて生活を支える産業について学習します。



専門学校講師によるデザイン画講座（1年）



幼稚園ふれあい交流授業（1年）

2 年生
コースに分かれての授業が始まり、専門的な内容が増えます。働くことを体験するインターンシップなども行われ、進路に向けて具体的に考えていきます。



芸術鑑賞（2年）



インターンシップ体験（2年）



イラストレーターによるワークショップ（2年）



十二単体験授業（2年）



きもの授業（2年）

3 年生
専門科目の授業がますます増え、実習や課題も多くなります。進路実現に向けての取組はもちろんのこと、資格取得や、地域交流、三年間の集大成としての学習成果発表会に向けても取り組んでいます。



福祉施設でのファッションショー（服飾コース）



デニムリメイク作品に取り組む（服飾コース）



建築士会による特別授業（染織・インテリアコース）



卒業式の日に行われる卒業制作展



染織制作の機織り授業（染織・インテリアコース）



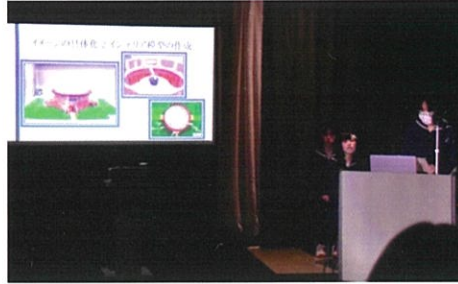
藍染作品（染織・インテリアコース）



北翔大学との高大連携ファッションショー



学科展示で作品を展示



学習成果発表会で取組を発表する生徒（染織・インテリアコース）